

男はつらいよ (1969)

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 91分

初公開日 1969/08/27

【解説】

日本を代表する国民的人気シリーズ映画の、記念すべき第一作。前年にフジテレビで放送された連続テレビドラマが人気を得たが、最終回で主人公の寅さんがハブにかまれて死亡してしまい抗議が殺到したため、脚本を手がけた山田洋次が映画化することになった。映画版もヒットし、結局シリーズ合計48作品が制作された。中学生のときに家出した車寅次郎は20年ぶりに葛飾柴又に帰ってきた。しかしさっそく妹さくらの見合いをぶち壊してしまい、再び家を出ることにする。奈良を訪れた寅次郎は幼なじみの冬子と再会し、彼女に恋をしてしまうのだが…。

【クレジット】

監督 山田洋次

製作 上村力

企画 高島幸夫

小林俊一

原作 山田洋次

脚本 山田洋次

森崎東

撮影 高羽哲夫

美術 梅田千代夫

編集 石井巖

作詞 星野哲郎

作曲 山本直純

音楽 山本直純

唄 渥美清

出演 渥美清 車寅次郎

倍賞千恵子 さくら

光本幸子 坪内冬子

笠智衆 御前様

志村喬 諏訪■一郎

森川信 車竜造

前田吟 諏訪博

津坂匡章 川又登

佐藤蛾次郎 寺男源さん

関敬六 司会者

三崎千恵子 車つね

太宰久雄 梅太郎

近江俊輔	部長
広川太一郎	道男
石島戻太郎	父
志賀真津子	母
津路清子	郁子
村上記代	川甚のホステス
石井愃一	工員 A
市山達己	工員 C
北竜介	香具師
川島照満	香具師
水木涼子	梅太郎の妻